



# 東栄小だより

重点目標: すすんで考え 伝えあう力をもつ子の育成



## 反対の視点からものを見つめ直す

校長 鈴木 康 弘

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

以前勤務していた学校の校長先生が、ドイツの教育学者ザルツマン著、子どもを悪くする手引き「かにの本」を紹介してくれました。この本は、親や大人の指導で不適切な30の例が鋭くしかもユーモラスに書かれています。その中から、印象深かった「勉強を嫌いにさせる方法」を紹介します。

- ①【子どもに先生を嫌いにさせなさい】～子どもに注意するときは、必ず「先生に叱られるよ」と言って叱る。冗談を言っても、「うそをつくど、先生に 叱られるよ」と言っておどかさ。「先生は悪い子どもを家に帰さなかったり、ムチでなぐったりする(著書は18世紀のものです)」と話す。このようにすれば、子どもは先生をこわい人だと思ひ込み、学校にもなじまなくなります。子どもは教師から遠ざかり、成績も上がらなくなります。
- ②【勉強をむりやりにさせなさい】～勉強したことを覚えていなかったりするとぶつ。難しい内容でも何時間も机の前に座らせて勉強させる。このようにすれば、勉強は苦しさを我慢するだけのものになり、子どもはなるべく勉強しないように逃げたり、怠けたりするようになります。
- ③【子どもに先生を軽蔑させなさい】～子どものいる前で先生の人柄や欠点をとらえて批判したり、教え方や指導の仕方が悪いと文句を言ったりする。このようにすれば、間違いなく子どもは先生をやがて軽蔑するようになり、いくら立派な教えを聞いても、親身になって心配してもらっても、心の中であざ笑うようになります。

私は、「勉強を好きにさせる方法」の反対に当たる「勉強を嫌いにさせる方法」という視点をもつことによって、真理や本質をとらえる大切さに気付かされたように思ひます。意外と、私たちは知らずにこれに近いことをしているかもしれません。時々、このような反対の視点からものを見つめ直し、学校や家庭における子どもへの望ましい指導の在り方を求めていくのもいいかもしれません。

平成31年が始まりました。この1年、子どもだけでなく、保護者の皆様にとっても家族の絆が深まるよい年となることを願ってやみません。今年も変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。



# きらきら輝く東栄っ子

16日に3学期がスタートしました。3学期の登校日数は1～5年生が46日、6年生は43日です。

期間は短い3学期ですが、スキー学習や新一年生1日入学、中学校入学説明会、6年生を送る会、卒業式と教育活動は充実しています。学習や生活のまとめの学期であり、迎える心、送る心、進級に向けての心構えをもつ大切な学期になります。一日一日を大切に生活しましょう。



校長先生のお話



4年生(伊藤さん、榎さん、藤さん、宮崎さん) 猿



6年生(石倉さん)の発表



5年生(市川さん) 校歌ピアノ奏



雪の中の集団下校訓練(16日)



冬休み作品展(17日～25日)

## 2月の行事予定



日 曜	おもな行事	日 曜	おもな行事
1 金	フッ化物洗口	18 月	
4 月	スキー教室(中)	19 火	B日課 児童会役員選挙
5 火	読み聞かせ(5, 6年)	20 水	読み聞かせ(1, 2年)
6 水	スキー学習(2年)	21 木	
7 木		22 金	みんなの広場⑩
8 金	フッ化物洗口	24 日	P6学年行事(親子ボウリング大会)
11 月	建国記念の日	25 月	ALT来校 PTA運営委員会④19:00
12 火	委員会②(反省) 懇話会(3, 4年, たい)ミーティング	26 火	参観日(6年) 読み聞かせ(5, 6年)
13 水	新1年生一日入学 PTA三役会議⑥19:00	27 水	開校記念日(48周年)
14 木	中学校入学説明会(6年)	28 木	参観日(1・2年・たいよう学級)
15 金	諸費納入日⑩ 街頭指導 ALT来校		

### お悔やみ

1月12日(土)にひまわり学級所属で、1年1組で交流していた増田隼人君が病気のためお亡くなりになりました。連休中でしたが、1学年部で声掛けしていただき、通夜や告別式に多くの方に参列していただきました。16日の始業式で全校児童・教職員で黙祷させていただきました。ご冥福をお祈り申し上げます。